

## 第26回 関東地方ダム等管理フォローアップ委員会 議事要旨

1. 日時平成29年12月6日(水) 10:00～12:00
2. 場所さいたま新都心合同庁舎1号館1階 多目的室
3. 出席委員  
宮村委員長、池田委員、池谷委員、小笠原委員、清水委員、知花委員、林委員、森泉委員、盛下委員
4. 議事
  - (1) 武蔵水路モニタリング委員会の解散
  - (2) 渡良瀬遊水池総合開発事業の定期報告
  - (3) 品木ダムの定期報告
  - (4) 利根川河口堰の定期報告
  - (5) 事後評価
    - ・利根川総合水系環境整備事業(渡良瀬遊水池)
    - ・利根川総合水系環境整備事業(利根川河口堰多自然魚道)
    - ・利根川総合水系環境整備事業(藪原ダム)
5. 主な意見
  - (1) 武蔵水路モニタリング委員会の解散について  
(委員) 承認する。
  - (2) 渡良瀬遊水池総合開発施設の定期報告  
(委員) 洪水調節実績において、効果がわかるようにした方がよい。  
  
(委員) 出水時、干し上げ時の生物動態も視野に入れて、今後、方策を考えてほしい。
  - (3) 品木ダムの定期報告  
(委員) 品木ダムの重要性を訴える説明がほしい。  
  
(委員) 中和生成物の有効活用を検討し、次回定期報告書審議でその結果を提示出来るよう検討が必要ではないか。
  - (4) 利根川河口堰の定期報告  
(委員) 河床低下が進行すれば構造物にとって問題となることから今後の河床変動を留意すべき。
  - (5) 事後評価  
(委員) CVM調査のサンプル数について、説明を加えてほしい。